

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	島根県
取組市町村名 取組団体・企業名	吉賀町
取組の名称	環境×食育フェア 2022in 吉高
実施時期	令和4年6月16日（木）
取組内容	<p>このフェアは、自分達の体が何によってできているのか関心を持つとともに、自然とともに生きること、食の安全・安心の大切さを理解し、子ども達の今後の行動につなげることを目的に開催しています。ここ2年間は、コロナ禍で開催をすることができなかつたため、3年ぶりの開催となりました。</p> <p>また例年ですと、行政や町内の民間団体が、「食」や「環境」に関わるブースを設け、参加者に五感を働かせながら、身の回りの環境や食について感じてもらっていましたが、今年度は、コロナ禍ということもあり、講演のみ内容とし、町内の参加者の方については、感染予防対策をお願いしながら、参加していただきました。</p> <p>当日は、梅雨時期の蒸し暑い中での開催となりましたが、計150名近くの方に参加していただきました。</p> <p>講演は、3年前から講演依頼をし続けていた佐藤弘さんと福々亭金太郎さんに『あなたの体はあなたのモノだけど、あなただけのものじゃない！』と題してお話ししていただきました。</p> <p>佐藤さんは、昨年度まで西日本新聞の記者をされていて、「食卓の向こう側」を企画し、食の大切さを伝え続けてこられた方です。</p> <p>福々亭金太郎さんは、楽しく食について考えるきっかけ作りをしたいと食育落語を実践されています。</p> <p>当日は、佐藤さんの食に関するお話だけでなく、クイズや参加者同士の対話、また、金太郎さんの落語などを交えて、「朝食をとること」や「きちんとした食事を食べること」の大切さや環境と食の関わりについて楽しく学ぶことができました。休憩をはさんで2時間という長い時間でしたが、あっという間の講演になりました。講演を聞いた生徒からは「自分のことを見つめなおし、自分から家族へ、自分から友達へと伝えていく必要がある。」「相手の気持ちを想像することはとても大切なことだと思った。」「自分の体は自分と他の人によって成り立っていると感じた。」などの感想をいただき、好評でした。</p>

